



第38回
福井しあわせ元気国体プレ大会

北信越国民体育大会



アーチェリー競技プログラム

《期間》平成29年8月26日(土)~27日(日) 《場所》福井市スポーツ公園サッカー場

主催／(公財)日本体育協会・福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会
長野県教育委員会・(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会・(公財)石川県体育協会・(公財)富山県体育協会・(公財)長野県体育協会
共催／会場地市町・会場地市町教育委員会・「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会福井市実行委員会
後援／スポーツ庁 主管／(公財)福井県体育協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本体育協会スポーツ憲章

スポーツ精神とは、自らスポーツを行うことに意義と価値を認め、常に品位と名誉を重んじ、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的かつ継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことである。

(公益財団法人日本体育協会スポーツ憲章より抜粋)

目 次

若い力	1	競技日程	9
新福井県民歌	1	競技規則及び競技方法	9
あいさつ	2	立順・競技成績表	11
お祝いの言葉	3	トーナメント戦表	15
あいさつ	4	監督・選手名簿	16
歓迎のことば	5	アーチェリー競技の見方	18
競技会役員	6	前回までの成績	19
競技役員	7	競技会場案内図	21
式典次第・諸会議日程	8	宿舎・大会本部等	22

若い力

新福井県民歌

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞
高田信一 作曲

三好達治 作詞
小松長生 作曲

一、若い力と

燃えよ若人

感激に
胸を張れ

歓喜あふれる

ユニフォーム

肩にひとひら

花が散る

花も輝け

希望にみちて

競え青春

強き者

二、薫る英気と

瞳あかるい

純情に
スポーツマン

僕のよろこび

君のもの

挙る凱歌に

虹が立つ

友情身にしむ

熱こそいのち

競え青春

強き者

一 長江は野に横たはり

青海は岬にうたふ

国どころ越前若狭

たたなはる山しうるはし

二 秋の日の垂り穂ゆたかに

いや足らふ海のいろくづ

機杼の音も幸はふ

うまし国越前若狭

三 こゝにして新しき世は

ふるき世に替わりて興る

あなさやけ天つ日のもと

新墾の道はるかなり

たたなはる (重なりあって連なる) 足らふ (十分である)
いろくづ (魚のうろこ、魚) 幸はふ (豊かに栄える)
あなさやけ (とても清らかだ) 新墾 (新しく開墾する)

あ い さ つ



第38回北信越国民体育大会 会長
公益財団法人福井県体育協会 会長
福井県知事 西川 一 誠

第38回北信越国民体育大会が北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、福井県において盛大に開催されますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、郷土の代表としての誇りを胸に、今年開催の「愛顔つなぐ えひめ国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

選手の皆様には、日ごろ鍛えた技と力を十分に発揮され、郷土の期待に応えるとともに、地域の人たちとの友情の輪を大きく広げていただき、思い出に残るすばらしい大会となりますよう祈願しております。

本県では、来年開催される第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体・障スポ」に向けて、県・市町の競技会場の整備を進めており、メイン会場となる福井運動公園では、県営体育館や県営テニス場が完成し、本年4月に供用を開始しました。さらに、県民総参加で、全国から多数の選手、役員の皆様に温かくお迎えし、心のこもったおもてなしをする準備を進めるとともに、全国初の試みとして、国体会期中に障スポ競技を開催するなど、国民体育大会と障害者スポーツ大会の「融合」を広くアピールしていきたいと考えています。北信越各県の皆様におかれましてもご支援・ご協力をお願いします。

また、県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、豊かな自然の中で育まれた福井県の食をご堪能いただくとともに、永平寺や一乗谷朝倉氏遺跡など本県の歴史や文化の魅力に触れていただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にご尽力いただきました会場地の市町をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会の成功を祈念申し上げます、歓迎のことばといたします。

お祝いの言葉



福井県議会議長 松田 泰典

第38回北信越国民体育大会が、北信越5県の代表の選手や関係の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを、地元 福井県議会を代表し、心からお祝い申し上げます。

皆様には、日ごろから、スポーツの振興に多大なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、スポーツを通して明るい社会づくりに貢献されていることに対し、深く敬意を表する次第であります。

本大会は、第72回国民体育大会（愛媛国体）への出場権をかけて行われ、北信越地区では最も権威のある大会であります。選手の皆様には、日ごろ鍛えられた力と技を十分に発揮され、輝かしい成果を収められることを期待しております。

福井県は、豊かな自然や歴史、多彩な伝統工芸や美しい和食文化に恵まれ、また、子どもたちの学力・体力や県民の幸福度も全国トップクラスの評価を受けております。県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、福井の魅力を満喫していただければ幸いに存じます。

来年の第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」は本県での開催となります。必要な施設や環境の整備も順調に進んでおり、県外からのお客様をお迎えする準備も、県民一丸となって盛り上げてまいります。来年、皆様方とここ福井で再びお会いできることを念願しております。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた役員の皆様をはじめ、関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と、大会にご参加の皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

あ い さ つ



福井県アーチェリー協会

会長 松井 拓夫

第38回北信越国民体育大会アーチェリー競技を、福井市スポーツ公園において各県の代表をお迎えし、盛大に開催できますことを心から歓迎申し上げます。

さて、福井県では第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」を来年に控え、諸準備に全力を傾注いたしているところです。

本国体においては、全国から多くの選手・監督・競技役員が福井県に参集されます。それで、我が福井県アーチェリー協会といたしましても、大会運営・競技を円滑に進めるための諸準備、競技役員研修等を実施しています。

この度の第38回北信越国民体育大会アーチェリー競技会を、北信越アーチェリー連盟加盟各協会のご同意を得て、国体プレ大会として本国体を想定した研修の場として活用させていただくことになりました。

今回の北信越国体は愛媛国体の出場権をかけた重要な大会であります。福井県アーチェリー協会といたしましても、そのことを十分に念頭に置きながら、選手の皆様方の日頃の練習の成果を遺憾なく発揮していただく大会となるよう努力させていただきます。

最後に、本大会の開催に当たりご尽力いただきました関係各位に対し、心からの感謝と敬意を表し挨拶いたします。

歓迎のことば



福井市長 東村 新一

第38回北信越国民体育大会が、福井市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。そして福井市民を代表しまして、北信越各地からお越しになられた選手・監督、並びに関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の代表選手が郷土の誇りと期待を背に、愛媛県で開催されます「愛顔つなぐえひめ国体」の出場権獲得を目指し競い合う、北信越最大のスポーツの祭典であります。また、来年は「福井しあわせ元気国体」の開催が控えており、そのプレ大会もかねている競技もございます。

どうか、選手の皆様には、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮していただき、レベルの高い熱戦で、「夢」と「感動」を与えてくださることを期待しております。

また、昨年県都の玄関口に新たなランドマークとして福井駅西口再開発ビル「ハピリン」がオープンしました。この施設には本市が誇る美味しい食材や特産品などを多数取りそろえる観光物産コーナーもございますので、大会後には、是非ともお立ち寄りいただき、福井の恵みをご堪能いただければ幸いです。

最後になりましたが、本大会の成功と、選手の皆様の今後ますますのご活躍を祈念申し上げまして歓迎のことばとさせていただきます。

競 技 会 役 員

名 譽 会 長	東村 新一				
会 長	松井 拓夫				
副 会 長	広井 忠男	持木 一茂	大野 久茂	吉田 英士	
顧 問	奥島 光晴 宇野 信彦	玉木 誠 荻原 昭人	吉川 雄二 谷口 健次	松山 雄二 福田 修	
参 与	寺井 道博 平松 正尚	磯見 弘樹 吉田 五衛	村西 正明	垣内 肇	
委 員 長	山崎 元啓				
副 委 員 長	木戸 邦彦	作間 祥一	上田 哲治	菅原 正幸	
委 員	中嶋 靖利 佐々木敏博 今井 信義	阿部 照伸 福岡 寛典 伊藤 正明	佐野 浩 澤田 吉弘	七澤 信 酒井 康広	

競 技 役 員

競技委員長	内田 秀夫				
競技副委員長	山崎 元啓	津田 博司			
総務委員長	阿部 照伸				
総務副委員長	宮下 堅司				
総務委員	谷口 健次	福田 修	垣内 肇	平松 正尚	
	吉田 五衛	巴山 康平	澤田 光代	小林さとみ	
	植村 美義	宝居 和夫			
(競 技 部)					
D O S	佐々木敏博				
副 D O S	奥田 清治				
射場主任	酒井 康広				
射場副主任	林 大作				
射場係員	大久保 準	窪田 隆弘	藤田 伸一	菅谷 繁成	
	吉田 憲史				
放送係員	永田 厚子	廣谷 美香			
計時主任	伊藤 正明				
計時係員	梶原 達也				
(記 録 部)					
記録委員長	今井 信義				
記録副委員長	川畑 順一				
得点記録主任	土橋 真				
得点集計主任	吉崎奈緒美				
得点集計係員	酒井 良輔	松永真由子			
記録配布主任	千葉 純二				
(審 判 部)					
審判長	澤田 吉弘				
副審判長	松田真由美	津田 正弘			
審判員	阿部 洋子	今村 淳二	金田 美央	境井 清	
	田川真理子	田島 延治	辻 隆治	南部 利夫	
	中山 和光	西 邦枝	養輪 直之	柳橋 敏雄	
	山崎 宏文				
補助員	高志高等学校アーチェリー一部員	金津高等学校アーチェリー一部員			
	丹南高等学校アーチェリー一部員	福井工業大学附属福井高校			

式典次第

【開始式】

期 日 平成29年8月26日(土)
時 間 午後3時50分～
場 所 福井市スポーツ公園サッカー場

開始式次第

1. 選手・役員整列
2. 開式通告
3. 競技会開始宣言
4. 競技会長挨拶
5. 歓迎の言葉
6. 祝 辞
7. 競技上の注意
8. 選手宣誓
9. 閉式通告
10. 選手・役員退場

【表彰式】

期 日 平成29年8月27日(日)
時 間 午後3時50分～
場 所 福井市スポーツ公園サッカー場

表彰式次第

1. 選手・役員整列
2. 開式通告
3. 成績発表
4. 表彰状授与
5. 閉会の挨拶
6. 競技会終了通告
7. 閉式通告
8. 選手・役員退場

諸会議日程

会議等名	日 時	場 所
監督会議	8月26日(土)午後3時00分～	福井フェニックススタジアム会議室
開 始 式	8月26日(土)午後3時50分～	福井市スポーツ公園サッカー場
表 彰 式	8月27日(日)午後3時50分～	福井市スポーツ公園サッカー場

競 技 日 程

2017年8月26日(土)	会 場	福井市スポーツ公園サッカー場
13:00~15:00	受 付	用具検査
13:00~15:40		公式練習
15:00~15:40		監督会議
15:50~16:20		開始式・諸連絡

2017年8月27日(日)	会 場	福井市スポーツ公園サッカー場
8:20~ 8:50	受 付	
8:30~ 9:00	練 習	
9:15~ 9:25	練 習	(4分1エンド)
9:30~ 10:20	競 技	(70mラウンド1回目)
10:40~ 11:30	競 技	(70mラウンド2回目)
11:30~ 12:30	得点集計・確認成績発表・昼食	
・ イリミネーションラウンド		
種別毎の1位~4位までのチームでトーナメント表を構成する。		
12:30~ 12:40	練 習	(2分1エンド)
・ イリミネーションラウンド		
12:40~ 13:45	少年男子・少年女子・成年男子・成年女子	
・ ファイナルラウンド(オリンピックラウンド)		
13:50~ 15:35	少年男子・少年女子・成年男子・成年女子	
15:50~ 16:20	表彰式・閉会式	

競技規則及び競技方法

- (1) 全日本アーチェリー連盟競技規則(2016~2017)「ターゲットアーチェリー」により実施する。競技はアウトドアアーチェリー・リカーブ部門の70mとし、各種別の同一選手を持って行う。
- (2) 参加資格に不備や虚偽の者が出場した場合はそのチームを大会から除外して行う。
- (3) 競技種目
 - ① 1日目 公式練習・弓具検査
 - ② 2日目 70mラウンド・72射による各種別の団体戦と個人戦を行う。
 - ③ 練習は競技開始前に所定の時間を設ける。

(4) 団体戦

- ① 1 標的を 3 名にて使用し、A・B・C の 1 立制とする。
- ② 行射は 6 射 4 分とする。
- ③ 得点記録、矢取りは 6 射ごとに行う。
- ④ 得点記録は相互採点で行う。
- ⑤ 弓具トラブル等の処理時間に制限はないが、補充矢の行射時間は最大 15 分とする。
- ⑥ 同一チーム 3 名の得点合計で順位を決定する。
- ⑦ 愛媛国体の出場枠の順位に決定したチームに愛媛国体の出場権を付与する。

(5) 個人戦

- ① 種別男女別に 70 m ラウンドの上位 3 名を表彰する。

(6) オリンピックラウンド

行射方法は全ての対戦において、チーム（3 名）ごとに 1 名の競技者がシューティングライン上に立ち行射を行う。順次交代して各チーム 2 分以内に 6 射（3 名×2 射）を行う。

- ① 本大会団体戦において決定した種別男女毎の順位（4 位まで）によるトーナメント表を作成し、オリンピックラウンド方式により競技を行う。
- ② 準決勝戦から決勝戦まで、6 射 2 分 4 セットマッチで勝敗を決める。セットの勝者に 2 ポイントを与える。同点の場合は両者に 1 ポイントを与える。敗者は 0 ポイントとし、5 ポイント以上先取したチームがそのマッチの勝者となる。4 セット終了時に両者が同ポイントの場合、シュートオフを行う。
- ③ 準決勝戦は一斉行射、決勝戦の少年男女共一斉行射、成年男女は交互行射とする。
- ④ (4) において決定した順位の上位者が第 1 セットの行射順位を決定する。次のセット以降の行射は累計セットポイント（セットポイントが同じの場合は累計ポイント）の低いチームが先に行射する。両チームが同点の場合は、第 1 セット先射のチームが先に行射する。得点記録、矢取りは審判員及びあらかじめ指名されたエージェントが行う。

(7) 競技進行は、視覚信号機と聴覚信号ブザーの時間管理装置を併用して行う。

得点の記録は選手同士の相互採点とする。（その矢を所有する選手が呼称し、それに従って選手同士が記入し、同的すべての選手が確認する。）

本大会においては、デジタル記録装置を使用するため、得点記録の入力に誤りの無いよう注意をすること。

立順・競技成績表

(少年女子)

少年女子立順表

的	選手番号	選手名	所属	70m-1	70m-2	合計	順位
1	1-A	坂井 怜海	新潟県				
	1-B	石井 妍婕	石川県				
	1-C	鈴木 加奈	富山県				
2	2-A	永濱 滯来	長野県				
	2-B	片岡 菜実	福井県				
	2-C	工藤 祥子	新潟県				
3	3-A	市野 有咲	石川県				
	3-B	石垣 杏	富山県				
	3-C	濱田寿々菜	長野県				
4	4-A	向出 路子	福井県				
	4-B	内山 美佳	新潟県				
	4-C	伊東さらさ	石川県				
5	5-A	佐々木百音	富山県				
	5-B	齋藤 舞	長野県				
	5-C	高橋あゆな	福井県				

少年女子成績表

第72回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 1

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

立順・競技成績表

(少年男子)

少年男子立順表

的	選手番号	選手名	所 属	70m-1	70m-2	合計	順位
6	6-A	吉田 篤司	石川県				
	6-B	徳本 汰知	富山県				
	6-C	南澤 諒真	長野県				
7	7-A	須山 和亮	福井県				
	7-B	平 碧仁	新潟県				
	7-C	上野晃太郎	石川県				
8	8-A	吉崎 柊平	富山県				
	8-B	藤川晴之助	長野県				
	8-C	山本連太郎	福井県				
9	9-A	奈良場蒼汰	新潟県				
	9-B	角谷 友悟	石川県				
	9-C	谷 開斗	富山県				
10	10-A	藤井健太郎	長野県				
	10-B	上原 孝史	福井県				
	10-C	関川 時生	新潟県				

少年男子成績表

第72回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 1

順位	県 名	合計得点	選 手 名	得 点 内 容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

立順・競技成績表

(成年女子)

成年女子立順表

的	選手番号	選手名	所属	70m-1	70m-2	合計	順位
11	11-A	中島 悠	富山県				
	11-B	増田 容子	長野県				
	11-C	久原 千夏	福井県				
12	12-A	小林 舞	新潟県				
	12-B	高山 千里	石川県				
	12-C	浦田由佳子	富山県				
13	13-A	宮尾名津美	長野県				
	13-B	菅原 芽衣	福井県				
	13-C	中村 美月	新潟県				
14	14-A	松本亜希子	石川県				
	14-B	魚津 知里	富山県				
	14-C	神林かなえ	長野県				
15	15-A	服部 由莉	福井県				
	15-B	友野 望	新潟県				
	15-C	駒寄 真弓	石川県				

成年女子成績表

第72回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 2

順位	県名	合計得点	選手名	得点内容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

立順・競技成績表

(成年男子)

成年男子立順表

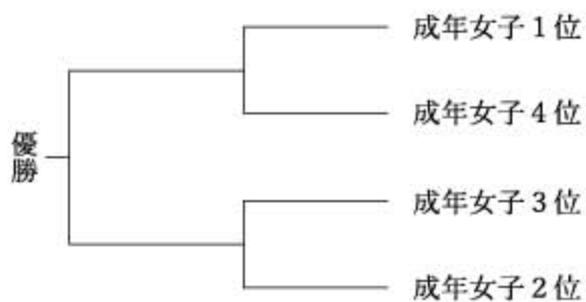
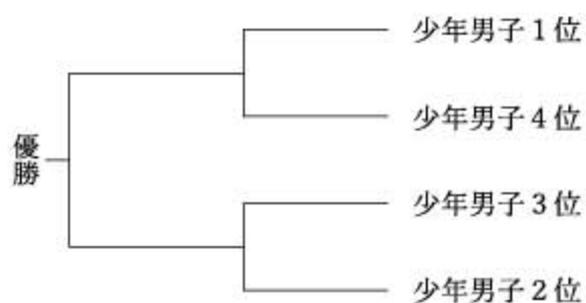
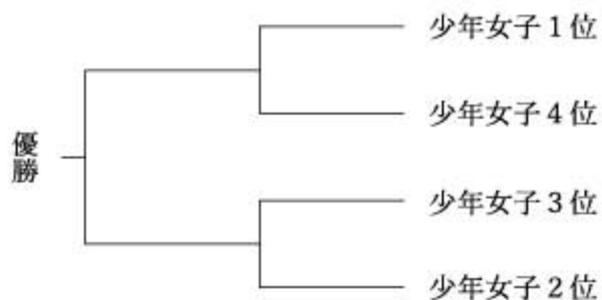
的	選手番号	選手名	所 属	70m-1	70m-2	合計	順位
16	16-A	丸山 貴之	長野県				
	16-B	今井 雅樹	福井県				
	16-C	小田 英慶	新潟県				
17	17-A	表 達也	石川県				
	17-B	斎藤 大奨	富山県				
	17-C	柳澤 直杜	長野県				
18	18-A	小野寺壮登	福井県				
	18-B	伊藤 優矢	新潟県				
	18-C	佐々木壮順	石川県				
19	19-A	有馬 彰宏	富山県				
	19-B	金子 健紀	長野県				
	19-C	津田 勇志	福井県				
20	20-A	中村 太一	新潟県				
	20-B	田形 洸稀	石川県				
	20-C	安藤圭一郎	富山県				

成年男子成績表

第72回国民体育大会 北信越ブロック代表チーム数 3

順位	県 名	合計得点	選 手 名	得 点 内 容		
				70m-1	70m-2	合計
1						
2						
3						
4						
5						

福井しあわせ元気国体プレ大会トーナメント戦表



監督・選手名簿

県名	種別	監督名	選手名	勤務先・在学名・出身校	生年月日
新潟県	少年女子	鷹野 志保	坂井 怜海	県立長岡向陵高等学校	2000/12/1
			工藤 祥子	県立吉田高等学校	1999/9/24
			内山 美佳	県立吉田高等学校	2001/2/26
			藤原 南那子	新潟市立関屋中学校	2002/5/15
	少年男子	佐藤百合子	平 碧仁	敬和学園高等学校	2001/4/24
			奈良場 蒼汰	県立長岡工業高等学校	1999/7/7
			関川 時生	県立長岡工業高等学校	2001/2/24
	成年女子	広川 禎真	小林 大納	県立長岡工業高等学校	1999/4/4
			小林 舞	敬和学園大学(職)	1993/6/27
			中村 美月	敬和学園大学(職)	1997/3/20
			友野 望	敬和学園大学(職)	1997/2/21
	成年男子	高野 昭	岡田 茉里香	敬和学園大学(職)	1996/6/10
			小田 英慶	敬和学園大学	1998/1/20
			伊藤 優矢	新潟大学	1994/7/19
			中村 太一	敬和学園大学	1997/12/1
				梨本 晃太	(株)ハードオフコーポレーション
石川県	少年女子	澤田亜希夫	石井 妍婕	石川県立金沢向陽高等学校	1999/9/23
			市野 有咲	石川県立金沢向陽高等学校	1999/8/8
			伊東 さらさ	石川県立金沢向陽高等学校	1999/7/24
			山中 唯	石川県立金沢向陽高等学校	2001/3/11
	少年男子	深見 宣夫	吉田 篤司	石川県立金沢向陽高等学校	1999/7/3
			上野 晃太郎	石川県立金沢向陽高等学校	2000/1/22
			角谷 友梧	石川県立能登高等学校	2000/4/4
			菅井 悠二	石川県立金沢向陽高等学校	2001/4/28
	成年女子	佐野 浩	高山 千里	愛知産業大学	1997/1/2
			松本 亜希子	カジレーネ株式会社	1996/2/12
			駒寄 真弓	社会福祉法人清祥会こすもす	1986/4/7
	成年男子	林 秀明			
			表 達也	船本工務店	1985/9/7
			佐々木 壮順	大谷大学	1997/2/25
			田形 洸稀	敬和学園大学	1998/11/9
				三十苅 弘明	加賀麩不室屋
富山県	少年女子	上田 哲治	鈴木 香奈	高岡龍谷高等学校	1999/10/22
			石垣 杏	富山県立泊高等学校	1999/12/31
			佐々木 百音	富山県立魚津工業高等学校	2000/3/13
			道又 理紗	富山県立泊高等学校	2000/9/17
	少年男子	上田 哲治	徳本 汰知	富山県立魚津工業高等学校	1986/11/24
			吉崎 柊平	富山県立魚津工業高等学校	1982/8/18
			谷 開斗	富山県立泊高等学校	1998/1/20
			石田 凌一	富山県立泊高等学校	1998/4/24
	成年女子	加藤 清幸	中島 悠	黒部市アーチェリー協会	1986/11/24
			浦田 由佳子	株式会社YKK	1982/8/18
			魚津 知里	甲南女子大学	1998/1/20
			根建 彩香	愛知産業大学	1998/4/24
	成年男子	加藤 清幸	斎藤 大奨	北星ゴム工業株式会社	1989/10/9
			有馬 彰宏	北陸電気工事株式会社	1994/7/27
			安藤 圭一郎	東北大学	1997/2/2

県名	種別	監督名	選手名	勤務先・在学学校名・出身校	生年月日
長野県	少年女子	菅原 正幸	永濱 滯来	佐久長聖高等学校	2000/2/23
			濱田 寿々菜	長野県上田東高等学校	2000/4/30
			齊藤 舞	長野県上田東高等学校	2000/10/6
			樋澤 佳音	上田西高等学校	2001/1/8
	少年男子	中島 明弘	南澤 諒真	長野県上田高等学校	2000/11/11
			藤川 晴之助	長野県上田高等学校	2000/9/29
			藤井 健太郎	長野県上田高等学校	2000/10/10
			下村 勇仁	上田西高等学校	2001/3/10
	成年女子	村上 正之	増田 容子	新潟大学	1996/12/3
			宮尾 名津美	ハイブリッド・ジャパン株式会社	1987/5/8
			神林 かなえ	日鑄商事株式会社	1994/2/12
			小林 渚彩	立教大学	1997/7/29
	成年男子	宮原 雅	丸山 貴之	フランスベッド株式会社	1978/7/5
			柳澤 直杜	株式会社ツルヤ	1994/10/31
			金子 健紀	大正大学	1997/1/5
			大日方 海	拓殖大学	1997/3/27
福井県	少年女子	田中 寛人	片岡 菜実	丹南高等学校	1999/7/23
			向出 路子	金津高等学校	2000/2/1
			高橋 あゆな	武生高等学校	2001/4/6
			西嶋 詩緒里	足羽中学校	2003/3/7
	少年男子	田中 寛人	須山 和亮	丹南高等学校	2000/12/9
			山本 連太郎	丹南高等学校	2001/2/18
			上原 孝史	丹南高等学校	2002/2/4
			湯谷 茉祐	金津高等学校	2001/2/17
	成年女子	福岡 寛典	久原 千夏	福井信用金庫	1994/7/27
			菅原 芽衣	丹南高等学校 (教)	1990/7/17
			服部 由莉	足羽高等学校 (職)	1994/7/14
			南 夕佳	株式会社ツーエイト	1986/11/18
	成年男子	福岡 寛典	今井 雅樹	丹南高等学校 (職)	1993/9/29
			小野寺 壮登	福井市役所	1992/9/8
			津田 勇志	足羽高等学校 (職)	1994/11/11
			竹内 精彦	武生郵便局	1976/3/10

※ 選手の4人目は予備登録選手

アーチェリー競技の見方

◇競技の種類

アーチェリーは、標的の大きさ、射距離や標的の違い、弓矢の特性などによって、アウトドア・インドア・フィールド・ラン・クラウト・フライト・3D・パラ・スキーの9種目に競技内容が分けられる。

オリンピックの正式種目になっているのは、アウトドア種目である。

国民体育大会でもアウトドア種目を実施し、男女とも70mの距離から36射を2回、合計72射で予選を行い、上位選手で決勝トーナメント戦を行う。

◇的と弓の特性

的の大きさは、直径122cmのものをを用いる。得点帯は、外側(白地)1点から中心(黄色)10点までの10の同心円に区分されている。従って、中心に近いところに矢が刺さるほど得点は高くなる。

また、的の中心は地上から130cmの高さ、かつ、約15度の傾斜角度をもつように設定されている。

アーチェリーの弓は金属(主にアルミニウム)でできたハンドルト、カーボンやグラスファイバーの合板でできたリムを組み合わせたものが現在の主流で、反発力が非常に優れ、威力も強い。また、弓に付属のサイト(照準器)やスタビライザー(安定器)などの用具により的中精度も驚くほど高くなっている。

競技の進行

◇予選ラウンド

選手は3人で的に向かい、4分で6射しなければならない。行射時間はカウントダウン方式で表示され、射ち残した矢があれば0点となる。選手は6射ごとに標的前に行き得点を記録し、矢を抜いて次の行射を行う。得点は6射ごとに集計され、個人の得点及び団体の合計点が速報として掲示される。得点集計作業の迅速化を図るためにデジタル得点入力装置を使用する。それぞれの的の選手全員で採点を行う。(相互看的)選手は自分の矢の得点を読み上げ、同じ的の他の選手が確認し記録紙に記入する。的面の得点帯に疑義がある場合は審判員が判定を行う。

得点は種別、個人別に集計され、合計得点の上位から順位を決定する。団体は種別ごとに各県3名の選手の得点の合計で順位を決定する。

得点が同点の場合は、10点の数の多い方で判定する。それでも同じ場合はX点(10点のより中心に近い得点帯)の数で順位を決める。

◇イリミネーションラウンド・ファイナルラウンド

予選ラウンドを勝ち上がった、種別ごとの上位4チームでイリミネーションラウンドを行い、勝ち残った上位2チームでファイナルラウンド(オリンピックラウンド)を行う。

男女とも70mの距離で1セット2分6射(2射×3名)の4セットマッチ(5ポイント先取勝ち抜き)によるトーナメント戦方式で行う。

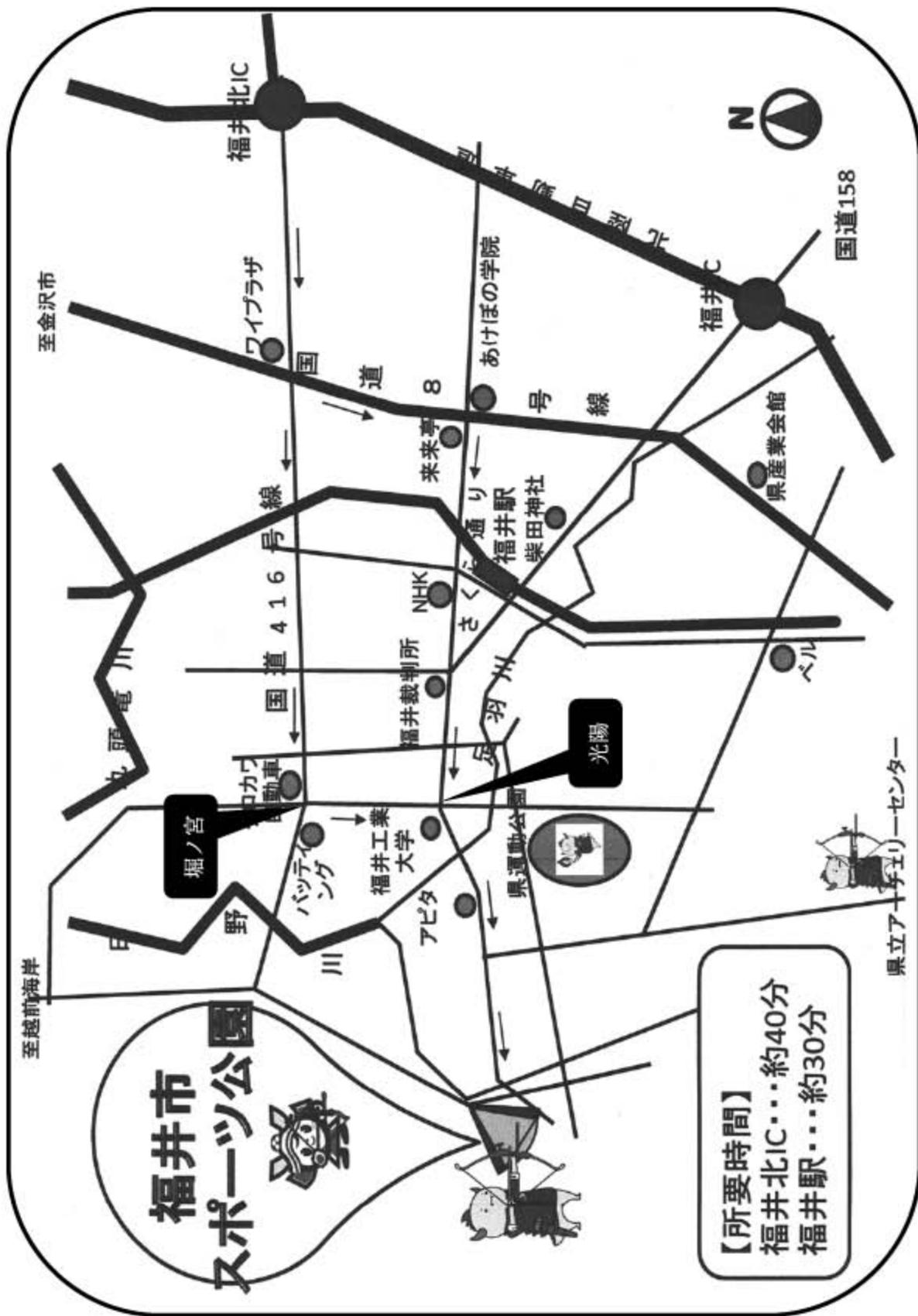
前回までの成績

Fはフリーエントリー

回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
1	富山県	F	新潟県	福井県	長野県	栃木県	1980
2	長野県	F	新潟県	福井県	長野県	滋賀県	1981
3	福井県	F	新潟県	福井県	福井県	島根県	1982
4	新潟県	F	長野県	福井県	福井県	群馬県	1983
5	石川県	F	新潟県	福井県	福井県	奈良県	1984
6	富山県	F	新潟県	福井県	福井県	鳥取県	1985
7	長野県	F	新潟県	福井県	福井県	山梨県	1986
8	福井県	F	新潟県	新潟県	福井県	沖縄県	1987
9	新潟県	F	福井県	福井県	福井県	京都府	1988
10	石川県	石川県	F	福井県	福井県	北海道	1989
11	富山県	新潟県	新潟県	F	福井県	福岡県	1990
12	長野県	新潟県	新潟県	新潟県	F	石川県	1991
13	福井県	F	石川県	石川県	石川県	山形県	1992
14	新潟県	新潟県	F	石川県	福井県	香川県	1993
15	石川県	石川県	石川県	F	石川県	愛知県	1994
16	富山県	新潟県	新潟県	福井県	F	福島県	1995
17	長野県	F	石川県	長野県	石川県	広島県	1996
18	福井県	富山県	F	石川県	富山県	大阪府	1997
19	新潟県	富山県	石川県	F	富山県	神奈川県	1998
20	石川県	富山県	石川県	富山県	F	熊本県	1999
21	長野県	新潟県	新潟県	石川県	石川県	富山県	2000
		長野県	石川県				
22	富山県	富山県	石川県	富山県	富山県	宮城県	2001
		長野県	富山県				
23	福井県	長野県	石川県	長野県	富山県	高知県	2002
		富山県	富山県				
24	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	静岡県	2003
		長野県	長野県				
25	石川県	長野県	富山県	富山県	富山県	埼玉県	2004
		富山県	石川県				
26	富山県	長野県	富山県	長野県	富山県	岡山県	2005
		富山県	福井県				
27	長野県	長野県	富山県	長野県	富山県	兵庫県	2006
		新潟県	長野県				
28	福井県	長野県	富山県	富山県	新潟県	秋田県	2007
		新潟県	長野県				
29	新潟県	富山県	富山県	石川県	長野県	大分県	2008
		長野県	長野県				
		石川県					

回数	開催県	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	国体開催県	開催年
30	石川県	長野県	富山県	石川県	長野県	新潟県	2009
			長野県				
31	富山県	長野県	石川県	石川県	富山県	千葉県	2010
		新潟県	長野県				
		富山県					
32	長野県	長野県	石川県	長野県	長野県	山口県	2011
		新潟県	富山県				
			長野県				
33	福井県	富山県	富山県	富山県	長野県	岐阜県	2012
		長野県	石川県				
		新潟県					
34	新潟県	長野県	長野県	富山県	石川県	東京都	2013
		新潟県	富山県				
			石川県				
35	石川県	長野県	長野県	長野県	石川県	長崎県	2014
		新潟県	富山県				
		石川県					
36	富山県	長野県	長野県	長野県	石川県	和歌山県	2015
		石川県	石川県				
			富山県				
37	長野県	長野県	新潟県	石川県	石川県	岩手県	2016
				新潟県	富山県		
				富山県			
38	福井県	☆	☆	☆	☆	愛媛県	2017
		☆	☆				
		☆					
39	新潟県	☆	☆	☆	☆	福井県	2018
		☆	☆				
			☆				

競技会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
新潟	ルートイン福井大和田	〒910-0802 福井市大和田町32-15-1	0776-52-7711
石川			
富山	チサンイン福井	〒910-0802 福井市大和田町1-1504	0776-54-2611
長野			
福井	ルートイン福井大和田	〒910-0802 福井市大和田町32-15-1	0776-52-7711

競技会本部・記録本部

福井市スポーツ公園サッカー場(兼ラグビー場)

〒918-8073 福井市安田町14-1

会場責任者 阿部 照伸

TEL090-6816-0769

救 急 指 定 病 院

福井市休日急患センター

福井市城東4-14-30 TEL 0776-22-2099

大 会 本 部

第38回北信越国民体育大会実行委員会事務局

福井市福町3-20 公益財団法人福井県体育協会内

TEL 0776-34-2719 FAX 0776-34-2742